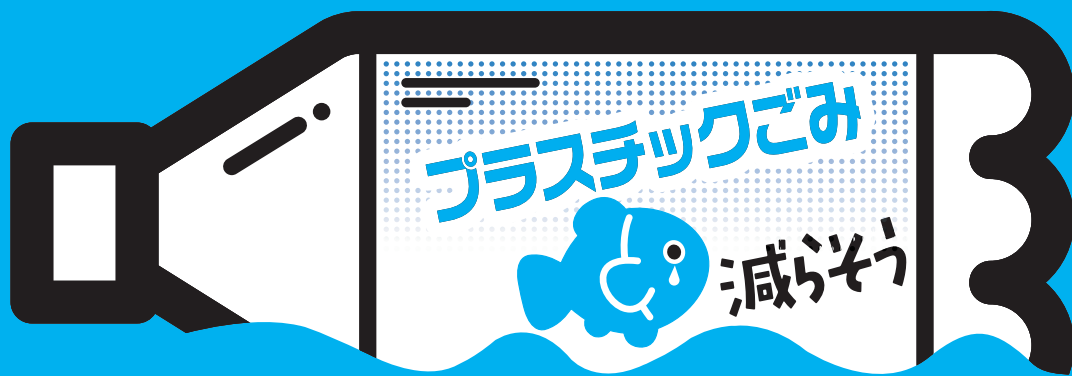


できることから始めよう!

海洋プラスチック ごみ防止 6R県民運動



Refuse

リフューズ

レジ袋をこたわあ〜る

Return

リターン

ごみを持ち帰る・店頭回収に出す

Recover

リカバー

清掃活動に参加する

Reduce

リデュース

マイバッグ・マイボトルを持つ

Reuse

リユース

容器等をくり返し使う

Recycle

リサイクル

資源回収に出す



静岡県

お問い合わせ 廃棄物リサイクル課 TEL.054-221-2426 hai@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県 6R



○印刷用の紙にリサイクルできます

○掲示後は資源回収に出してください

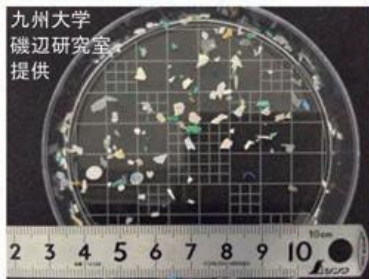
海洋プラスチックごみ防止 6R県民運動

世界では毎年 800 万トンものプラスチックごみが海に流れ込んでいると推計されています。プラスチックは自然分解されにくいので、小さく砕けても長期にわたり海に残存し、このままでは、2050 年には、魚の重量を上回るとも予測されています。生態系や人への影響が懸念されるとして、世界的な対応が必要な喫緊の課題となっています。



出典：環境省資料 プラスチックを取り巻く国内外の状況

海岸に漂着したごみ



九州大学磯辺研究室提供

細かなプラスチック片



出典：UN World Ocean's Day

網が体に絡んだウミガメ

<県内海岸での調査で見つかったプラスチックごみ>

●県内の海岸にも、私たちの生活から出たプラスチックごみがたくさん

一回の調査でペットボトルが200本以上！



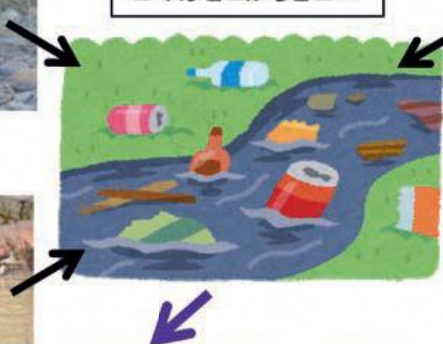
河川敷利用者から



私たちの生活から



ごみはどこからどこへ



街から



●プラスチックごみはどこから？

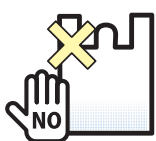
海に捨てられたごみだけでなく、内陸でルールを守らずに捨てられたりしたごみも雨や風によって排水溝や川から海へ流れ着き、海洋プラスチックごみになります。

私たちみんなで取り組まなければ静岡県から海に出るごみはなくなりません。

駿河湾・遠州灘・相模灘へ

今すぐ、できることから「6R」を実践しましょう！

私たち一人ひとりが実践することで、静岡の海を守りましょう



リフーズ
Refuse

レジ袋などの
使い捨てプラスチックを
ことわあへる



リターン
Return

ごみの持ち帰り
店舗回収の
利用



リカバー
Recover

清掃活動への
参加



リデュース
Reduce

ごみを増やさない工夫
マイボトル、
マイバッグを持つ



リユース
Reuse

資源を再利用
フリーマーケット
など



リサイクル
Recycle

分別して
再び資源として
利用

※このチラシが不要になったら、資源回収に出しましょう